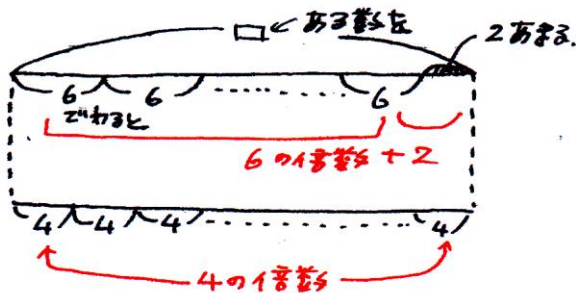


6でわると2あまり、4でわり切れる数について、次の問いに答えなさい。

- (1) 最も小さい数はいくつですか。
- (2) 小さい方からかぞえて5番目の数はいくつですか。

この種の問題はほとんどが「ある数を」または「ある数で」という言葉が省かれています。  
この問題では「ある数を」を補って考えるとわかりやすいでしょう。



$$\begin{array}{r} \times A+2 \\ 6 \overline{) \square} \\ \downarrow \\ \square = 6 \times A + 2 \\ \text{6の倍数} + 2 \end{array} \qquad \begin{array}{r} \times B \\ 4 \overline{) \square} \\ \downarrow \\ \square = 4 \times B \\ \text{4の倍数} \end{array}$$

(1)

上の図から  
□は6の倍数+2であり .....(ア)  
4の倍数でもあります。.....(イ)

(ア)と(イ)はそれぞれ  $6 \times \Delta + 2$ ,  $4 \times \Delta$  となりますから  $\Delta = 0, 1, 2, \dots$  と代入して (ア)と(イ)で共通な数を探してみましょう。

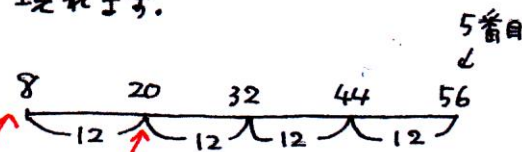
(ア) $0$ からスタート	(イ)
$6 \times 0 + 2 = 2$	$4 \times 1 = 4$
$6 \times 1 + 2 = 8$	$4 \times 2 = 8$
$6 \times 2 + 2 = 14$	$4 \times 3 = 12$
$6 \times 3 + 2 = 20$	$4 \times 4 = 16$
	$4 \times 5 = 20$

したがってこのような数で最も小さい数は8とわかります。

8

(2)

(1)でこのような数の最小は8ですが次に6と4の最小公倍数の12を足して現れます。



上の図より  
このような数の5番目は56となります。

56